

## 令和4年度事業計画（4号議案）

### 豊中駅前を将来に夢が持てるまちに！

協議会の再生を念頭に、幅広い年齢層が集まり、豊中駅前が住み続けたいと思えるまち、訪れたい魅力あるまちになるため、それぞれが持つ技能、知識、知恵や技術を出し合い、共に考え、自分たちに合った取り組みを重ね、そのような活動を継続的に行う中で、世代交代が進み、まちの将来を担うひとたちの集まりとなる地域の団体として、生まれ変わっていきたいと考えています。

再生に向け今年度は、「まちで共に生きる」を優先テーマとして、まちなかでの交流を活発化し、地域の結びつきを強くする取り組みを進めていきます。

### 『1』 共に生きるまちの広場となる！

#### 1. 想定される事業

- ・各自治会との交流
- ・世代ごとの交流会
- ・地域で活動する団体との交流会
- ・企業との連携

- ・安心して住み続けられるための講座

## 2. 情報双方発信 情報交換の場

- ・ホームページの活用
- ・SNS の活用

## 3. みんなでまちの将来図を描く (3か年計画)

### <今年度>

- ・まちを知る；まち歩き 歴史やまちの構造を調べる 聞く
- ・学識経験者を招き研修する
- ・他市を知る：見学ツアー 事例紹介
- ・まちづくりについて学ぶ会を定例的に開く
- ・まとめる： テーマごとの話し合い 絵と文章でまとめる

## 『2』 「みんなで育てるまちづくり」に取り組みます

1. まちに花や緑を育てる「花のまちづくり」を継続します。
2. 「ゆっくり楽しく歩き回りたくなるまちづくり」に取り組みます

<豊中駅前の歩行者空間の考え方>>

①スクランブル交差点の改良

②銀座通りを歩行者が中心となる通りにする

③箕面街道の歩行者空間の安全性向上(歩道設置)

※現状、宮山幼稚園前から北へは歩道が設置されているが、

手前は未設置

④国道 176 号との交差点部の改良及び駅への新道づくりの検

討

3. 豊中市へ「豊中駅周辺再整備構想」が「みんなのまちの将来像」となるよう働きかけて行きます

4. 自転車運転者へ安全走行を促します

- ① 商店街の歩道では、自転車の押し歩きを推進します。
- ② 自転車がルールに則り、車道の左側を安全に走行出来るよう沿道の方々に働きかけます。
- ③ 自転車の交通ルールの周知を各学校、幼稚園等に要請します。
- ④ 警察官による自転車運転者への指導を要請します。

